

平成 2 6 年度

熊本県学力調査 「ゆうチャレンジ」

中学校 第 1 学年 国語

- 問題は [1] ～ [4] で，10 ページまであります。
- [1] は，放送による問題です。放送が終わるまで，問題を開いてはいけません。
- 解答用紙は，中にはさんであります。取り出して使用しないで。

年 組 号	
名 前	

熊本県教育委員会

① 今聞き取ったことをもとに、次の問いに答えなさい。

(1) 田中さんの学級の話し合いのテーマは何ですか。①に当てはまる言葉を書きなさい。

テーマ	① というテーマ
-----	-------------

(2) 次は、司会の田中さんが、山田さんと中村さんの提案を聞きながらメモをした用紙です。【田中さんのメモ】の中の②・③に入る内容を答えなさい。

【田中さんのメモ】

提案者	山田さん
提案	給食当番以外に②出す方法
提案の理由	現在のような③やり方が、配ぜんに時間がかかる原因だから
提案者	中村さん
提案	現在のやり方のままで、みんなで協力して配ぜんする方法
提案の理由	全員が一番なれている方法なので、少し工夫すれば配ぜんが速くなるから

(3) 司会の田中さんは、話し合いを適切に進めていくために、ある工夫をして進行していました。田中さんの工夫として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア はじめに、話し合いのテーマや聞き方について意見を出してもらった後、話し合いを進めていた。
イ 提案の共通点と相違点に注意し、発言を整理しながら聞き、効率よく話し合いを進めていた。
ウ 出された意見を発言のまま繰り返して伝え、次の人の意見をうまく引き出していた。
エ 出された全ての意見の長所と短所を整理しながら聞き、班の全員から質問を引き出していた。

(4) 村上さんは、山田さんや中村さんの提案を受けて、自分の考えを提案したいと考えています。あなたが村上さんならどう提案しますか。次の「条件」に従い実際に話すように書きなさい。

【条件】

① はじめに、自分の提案する意見が明確になるように述べること。

② 次に、自分の提案の根拠となることを具体的に述べること。

②

次の問いに答えなさい。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きなさい。また、――線のひらがなを漢字に直しなさい。

① 握った手に力を込めた。

② 的を射た意見を言う。

③ 詳しく説明する。

④ 堅実に生きる。

⑤ 句読点を忘れない。

⑥ 店のかんばんを出す。

⑦ たがいに言葉を交わす。

⑧ むずかしい問題を解く。

⑨ きけんな作業だ。

⑩ 全校合唱のしきをする。

(2) 次の文の「乾く」に対する主語はどの文節か。一文節で書き抜きなさい。

晴れの 天気が 続いて、洗たく物が よく 乾く。

(3) 高橋さんと内田さんは、ペットボトルのキャップの回収を全校生徒に呼びかけるポスターを作成しています。書写の時間に学習したことを心がけながら毛筆で書きます。二人が作成している【ポスター】の書体の違いを参考にして、あとの【会話】の中の（A）（C）に当てはまる言葉を書きなさい。

【高橋さんのポスター（楷書）】

【内田さんのポスター（行書）】

キャップ回収
の取り組みに
協力！



キャップ回収の
取り組みに協
力を！



【会話】

内田 「先生は、点画のつながりを意識して書くようにと言われていましたね。」

高橋 「そうですね。内田さんは行書で書いているから、特につながりが大切だと思います。この中に、行書で書くと筆順が変化する漢字がありますか。」

内田 「ええ。ポスターの漢字の中で（A）の漢字は筆順と形が変化します。高橋さんがつながりを意識した字はありますか。」

高橋 「はい。わたしは、『収』の字を意識しました。活字と手書きで形が違っていたので、漢和辞典で調べてみました。」

内田 「点画のつながりは、漢和辞典で総画数を調べるとはつきりしますね。読み方以外の調べ方は、総画索引で総画を調べる方法と（B）索引で（C）画を調べる方法がありましたよね。」

高橋 「はい、そうです。調べた結果、活字の『収』の総画数は、手書きと同じで、四画でした。こうやって見てみると、点画のつながりを意識することは大切なんだと思います。」

③

坂田さんの学級では、国語で古典の学習をしています。その学習成果を、文化発表会で発表することになりました。次の文章は、狂言「神鳴（かみなり）」という古文です。狂言とは、せりふとしぐさでつくられた劇です。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【これまでのあらすじ】ある日、医師が歩いていると、雲のすき間から雷が落ちてきました。雷といっても、お話の中に登場する雷様のことです。雷が、腰を痛めて動けないので、医師は雷の腰を治しました。生活に困っていた医師は、雷に代金の支はらいを求めますが、雷も急に雲から落ちたのでお金を持っていないませんでした。

【古文】

神鳴「さてさて苦々しいことぢや。これはまづ何と致さう。（思案して）よいよい、そちの所を言うて

お前の住所を

おけい。近日夕立の節、落ちて礼に行かう。」

近いうち夕立のころに、

医師「いや、それはなほ迷惑でござる。」

神鳴「それならば、総じて人間といふ者はそれぞれ望みのあるものぢやが、汝は何も望みはないか。」

お前は

医師「それにつき、雨風はお神鳴の御自由になりまするか。」

神鳴「おお、降らさうと照らさうと身がままぢや。」

わしの思い通りだ。

医師「それならば、この頃人間は、早損のと申しては薬札をくれず、また水損のと申しては薬札を

薬代（治りよう代）

くれませぬによつて、この後は、何とぞ早損・水損のないやうに守って下されい。」

神鳴「それは一心安いことぢや。して、如何程守ってやらうぞ。」

いたっておやすい御用だ。それで、どのくらい

医師「いついつまでも守って下されい。」

神鳴「そのやうに限りのないことはならぬ。一年か二年守ってやらう。」

医師「いや、一年二年は夢の間でござる。何とぞ万々年が間守って下されい。」

はかないもので

とても長い年月

神鳴「そのやうにおびたしうはならぬ。（思案して）よいよい、某が心得を以て、八百年が間

多いのはだめだ。

私の判断で、

守ってとらせう。」

医師「それはありがたうござる。」

【語注】

*神鳴・・・雷（かみなり）。

*早損・・・干ばつによつてこうむる損害。

*水損・・・水害によつてこうむる損害。

*八百年・・・八百年というのは、ここでは、半永久的な年限である。

(1) 線①「いや、それはなほなほ迷惑でござる」とありますが、医師は神鳴のどのような行為を迷惑だと言っているのですか。古文から、一文で抜き出しなさい。

(2) 線②「いふ」の部分は、現代とは異なる書き表し方をしてしています。この部分を現代仮名づかいに直して書きなさい。

(3) 線③「雨風はお神鳴の御自由になりまするか」とありますが、医師がそうたずねたのはなぜですか。次のア～エから、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 神鳴がそばで自分を守ってくれると心強いから。
イ 外出先ではいつも雨風にあつて苦労しているから。
ウ 天気具合で、なかなか薬代をもらえないから。
エ 雷がよく落ちるので安心して生活ができないから。

(4) 文化発表会には、校区の小学六年生を招待します。そこで、坂田さんの学級では招待状を作成して配布することになりました。招待状には、劇の内容を知ってもらうために、「神鳴」のあらすじを紹介します。あなたも、あとの「条件」に従って、古文を要約し、④にあらすじを書きなさい。

〔条件〕

a 「医師の望みは、」の書き出しに続くように書くこと。

b ④の前後の文章とのつながりを考え、古文の内容が伝わるよう簡潔にまとめて書くこと。

c あらすじは、古文の左側に書いてある「現代語訳」を参考にして、要約すること。

〔小学六年生に配布する招待状〕

文化発表会のご案内

招待状

あらすじの紹介

私たちは、狂言「神鳴」の劇をします！

ある日、医師が歩いていると、雲のすき間から雷が落ちてきました。雷は腰を痛めて動けないので、医師は腰を治してあげました。医師は、その代金を求めますが、雷も急に雲から落ちたのでお金を持っていない。雷は考えて、「夕立の時に前家の家へ落ちて、お礼に行く」と言います。医師は迷惑なので断ります。

そこで、雷は医師の望みを聞きます。

医師の望みは、

④

その望みは、雷にとっては、おやすいことです。医師は永遠に守ってもらおうとしますが、雷は、一、二年守ると言います。それはあつと年々をお願いと、雷は八百年守ると約束します。医師は喜び、雷にお礼を言いました。



この話のおもしろさは

室町時代に生まれた狂言は、せりふやしぐさを中心にした劇です。この話のおもしろさは、ふだんはみんなが怖がっている雷に対して、医師が上手にかけひきをして自分の望みをかなえるところです。

ぜひ来てね！

「開さい日」
平成二十六年
十一月八日（土）
「開会」 午前九時
「会場」 熊本中学校

南野中学校では、町の広報誌で「学校のいいところ」を発信することになりました。そこで、西尾さんは、熊本県の観光ピーアール活動を参考にするにしました。次は熊本県の【ホームページ】と、熊本県庁で働く人がチームをつくって書いた【本】の一部です。

よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【本】

■「くまもとサプライズ」とは

九州新幹線全線開業をきっかけに、熊本県民が自らの周辺にある驚くべき価値のあるものを再発見し、それをより多くの人に広めていこうという運動。

多くの人をひきつける観光資源となることはもちろん、様々なサプライズを掘り起こすことで、県民自身の日常がより豊かなものになる、ということが最大の目的である。

■ロゴ・キャラクターについて



©2010熊本県



©2010熊本県くまモン

くまもとサプライズロゴ

ビックリマークの形ではないけれど、ビックリマークに見える「新しいビックリマーク」

くまもとサプライズキャラクター

「くまモン」

「くまももの（熊本者）」で「くまモン」です。基本的に驚いた顔をしています。熊本を盛り上げます。

【見出し】

くまモンが（ア）でついていた！

*小山さんが私たちと話し合って作ってくれたのが、「くまもとサプライズ」というスローガンです。

小山さんの考えは、「自分たちの身の回りには、びっくりするほどのいいものがたくさんある。それを再発見しよう。そしてそれを他県の人に宣伝するばかりでなく、まずは自分たちが楽しもう。そうでないで、よその人だつていいとは思わない」というものでした。あの小山薫堂さんですから、どんな高い次元のことを言われるのだらうと、心配していましたが、「くまもとサプライズ」はまさに私たちの考え方と同じ。一も二もなく、「それでいきましよう！」ということになりました。平成二十一年十二月のことでした。

ついでには「くまもとサプライズ」のロゴマークを作ってもらったことになり、小山薫堂さんから依頼され、感嘆符「！」をモチーフにし、それを火の国熊本の情熱で溶けたようなイメージでデザインしてくださいと、グッドデザインカンパニーの水野学さんです。ロゴマークのお披露目は、平成二十二年二月十一日。九州新幹線開業の一年と一カ月前のことでした。

そのとき小山さんが私たちに、「ロゴのおまけとして、ついでにキャラクターも作ってみました」と言って見せてくれたのが、くまモンのイラストです。姿形は今とまったく同じ。くまモンという名前もそのときからついていました。

*小山さん：くまモンのデザインを考えた人の一人である小山薫堂さんのこと。

モチーフ：基本となる形のこと。

(1) 西尾さんは、【ホームページ】と【本】を比べて読み、説明の仕方にはそれぞれ特徴があることに気がきました。気付きとして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「くまもとサプライズ」について、【ホームページ】は目的とロゴに整理して説明しており、【本】は考えた人の意見を引用して説明している。

イ 「くまモン」について、【ホームページ】は作成した人について図を示して説明しており、【本】は名前の意味を具体的に説明している。

ウ 「くまもとサプライズ」について、【ホームページ】はくまモンの成長の様子を分かりやすく説明しており、【本】は目的を簡潔に説明している。

エ 「くまモン」について、【ホームページ】はその特徴を図で示して簡潔に説明しており、【本】は姿形の全てを図形を使って説明している。

(2) 西尾さんは、【本】の見出しを見て、くまモンの誕生の様子がうまく一言で表してあると感じました。見出しの（ア）に入る適切な語を文中から探して書きなさい。また、西尾さんは、【本】の【要点】をまとめて、学級みんなに紹介しました。【本】の文章をよく読んで、（イ）（ウ）に入る適切な言葉を、文中の語句を使って書きなさい。

【見出し】

くまモンが（ア）でついてきた！

【要点】

① 自分たちの（イ）にあるいいものを再発見する。

② 自分たちが（ウ）。そうすると、よその人もそれをいいと思う。

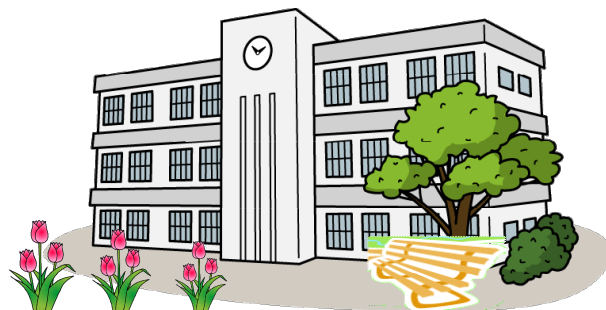
○ 西尾さんの班は、町の広報誌に、学校の中のお気に入りの場所と学校のよいところを紹介する記事を書くことにしました。
よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【西尾さんの班の記事】

みなみのちゅうサフライズ

南野町のみなさん。南野中学校には、毎日の学校生活を豊かにしてくれるものがたくさんあります。今回は、学校の中のお気に入りの場所と、学校のよいところを紹介します。

南野中の楽しい場所は、時計台前の広場です。広場には、ベンチが置いてあり、昼休みには、生徒が読書をしたりおしゃべりをしたりして思い思いに過ごしています。広場の花だんには、園芸委員の植えた花が、一年中私たちの目を楽しませてくれます。春はチューリップ、夏はひまわり、秋はコスモス、冬はパンジーです。時計台前の広場は学校の中心に位置し、みんなのお気に入りの場所です。ぜひ、おいでください。



A

わたしたちの学校のよいところ

B

C

(3) 西尾さんの班の記事の **A** に入る見出しとしてふさわしいものを、【西尾さんの班の記事】をよく読んで、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 学校の中心に位置する花だん
ウ 生徒が思い思いに過ごす昼休み

イ 大好きな時計台前の広場
エ 開放感にひたれるベンチ

○ 西尾さんは、学校のよいところを紹介する記事を書く担当になりました。そこで、記事の内容について考えたことを付せんに書き出してみました。

【学校のよいところを書いた付せん】

ア 行事での団結力	イ 元気なあいさつ
エ 様々な活動をする委員会	オ 学校生活をリードする生徒会
ウ 正門での一札	カ 行事を引っ張る先ばい方

(4) 西尾さんは、紙面の都合で、共通する話題を二つにしばって、その話題をもとにして記事を書くことになりました。

① あなたなら、【学校のよいところを書いた付せん】から、どの付せんを選びますか。共通する話題のある付せんに、ア、エ、ウの中から二枚選んで解答欄に書き、「B」に入る見出しを考えて簡潔に書きなさい。

② ①で考えた見出しに合うように、右の【西尾さんの班の記事】の「C」の部分に学校のよいところを紹介する記事を書きます。あなたなら、どのように書きますか。次の【条件】に従って書きなさい。

【条件】

- ① 全体を二段落で構成し、一段落目にはあなたの学校のよいところについて、見出しに合うように書くこと。
- ② 二段落目には、一段落に取り上げたことについて、あなたの経験や感想を具体的に書くこと。
- ③ 百字以上百四十字以内でまとめ、漢字や言葉づかいなどの間違いがないように書くこと。